

忘れてもあなたのもままで

戸田中央
総合病院 認知症患者を支援

9月21日は世界保健機関(WHO)などが決めた世界アルツハイマーデー」となっており、9月は国際アルツハイマー月間。認知症の患者たちが希望を持って生きていける社会の実現を目指す活動が各地で行われ、患者に寄り添い支援することを訴えた。

「認知症の人と家族の会」の今年のポスターの標語は「忘れてもあなたはあなたのままがいい」。戸田市の戸田中央総合病院では本館の入り口に啓発活動のコーナーを開

設した。同病院の健康運動指導士による認知症予防体操を放映。訪れた高齢者が画面を見ながら予防体操を楽しむ姿もあった。

同病院では当日の21日、職員を対象に認知症サポーター養成講座を開き、参加した100人がサポーターの証しのプラスチックのオレンジリングを獲得した。同病院で構成する戸田中央メディカルグループ(TMG)の系列施設の

画面の講師に合わせて認知症予防体操を楽しむ高齢者ら―戸田中央総合病院(病院提供)



全職員1万5千人の同リング獲得を目指すという。

職員による講師チームのリーダーで、TMG本部の渡辺賢治さん(44)は「認知症の方やその家族にとって住み慣れた場所で安心して暮らし続けられる地域を目指し、情報発信、啓発活動に取り組みしていきます」と話した。

(岸鉄夫)